【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和2年1月9日(2020.1.9)

【公開番号】特開2019-150124(P2019-150124A)
【公開日】令和1年9月12日(2019.9.12)
【年通号数】公開・登録公報2019-037
【出願番号】特願2018-35747(P2018-35747)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３１５Ａ
Ａ６３Ｆ　7/02　３１６Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和1年10月31日(2019.10.31)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技媒体が遊技領域にある所定の通過口を通過することによる始動条件の成立に基づいて、抽選情報を取得する抽選情報取得手段と、
前記抽選情報取得手段が取得した抽選情報に基づいて、当りであるかを判定する判定手段と、
開始条件の成立に基づいて特別図柄変動を実行する特別図柄変動実行手段と、
前記始動条件の成立は満たされたものの前記開始条件の成立が満たされなかった場合には、所定数を上限として前記抽選情報を記憶する保留手段と、
前記保留手段が記憶したそれぞれの抽選情報及び実行中の前記特別図柄変動の抽選情報に対応する保留表示を行い、前記保留表示を所定の態様で所定の演出表示手段に表示可能な保留表示手段と、
一部の前記保留表示の態様を変化させる保留予告演出を実行する保留予告演出実行手段と、を備え、
前記保留予告演出は、前記保留手段が記憶したそれぞれの抽選情報及び実行中の前記特別図柄変動の抽選情報に対応する前記一部の保留表示の態様を特別演出によって変化可能な第１保留予告演出を含み、
前記第１保留予告演出は、前記演出表示手段に表示される前記一部の保留表示の態様の変化と、前記演出表示手段とは異なる前記遊技領域の所定位置にある発光体の発光色の変化とが行われ、
前記第１保留予告演出において前記発光体の発光色を変化させる際に、前記第１保留予告演出における変化後の色とは異なる色で前記発光体を発光させてから、前記演出表示手段に表示される変化後の保留表示と同等の色で前記発光体を発光させることを可能とし、
前記第１保留予告演出において前記発光体の発光色を変化させる際の前記第１保留予告演出における変化後の色とは異なる色で前記発光体を発光させているときに前記演出表示手段に表示されていた前記一部の保留表示の態様を認識不能にしている
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
しかしながら、上述した複数の遊技状態があるなかで、上述した大当りとするか否かの抽選に対して様々な演出を用いて興趣を高めようとはしているものの、演出に対してさらなる工夫の余地がある。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
そこで、本発明は、演出に対して工夫が施された遊技機を提供することを目的とする。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
上記課題を解決するため本発明は、以下の構成を採用する。遊技媒体が遊技領域にある所定の通過口を通過することによる始動条件の成立に基づいて、抽選情報を取得する抽選情報取得手段と、前記抽選情報取得手段が取得した抽選情報に基づいて、当りであるかを判定する判定手段と、開始条件の成立に基づいて特別図柄変動を実行する特別図柄変動実行手段と、前記始動条件の成立は満たされたものの前記開始条件の成立が満たされなかった場合には、所定数を上限として前記抽選情報を記憶する保留手段と、前記保留手段が記憶したそれぞれの抽選情報及び実行中の前記特別図柄変動の抽選情報に対応する保留表示を行い、前記保留表示を所定の態様で所定の演出表示手段に表示可能な保留表示手段と、一部の前記保留表示の態様を変化させる保留予告演出を実行する保留予告演出実行手段と、を備え、前記保留予告演出は、前記保留手段が記憶したそれぞれの抽選情報及び実行中の前記特別図柄変動の抽選情報に対応する前記一部の保留表示の態様を特別演出によって変化可能な第１保留予告演出を含み、前記第１保留予告演出は、前記演出表示手段に表示される前記一部の保留表示の態様の変化と、前記演出表示手段とは異なる前記遊技領域の所定位置にある発光体の発光色の変化とが行われ、前記第１保留予告演出において前記発光体の発光色を変化させる際に、前記第１保留予告演出における変化後の色とは異なる色で前記発光体を発光させてから、前記演出表示手段に表示される変化後の保留表示と同等の色で前記発光体を発光させることを可能とし、前記第１保留予告演出において前記発光体の発光色を変化させる際の前記第１保留予告演出における変化後の色とは異なる色で前記発光体を発光させているときに前記演出表示手段に表示されていた前記一部の保留表示の態様を認識不能にしていることを特徴とする遊技機。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
本発明によれば、演出に対して工夫が施された遊技機を提供することができる。